

## 【気候変動の影響及び適応策に関するアンケート】

調査期間 R3.12.1 ~ R3.12.14

回答率 84.9% 回答者数 220人

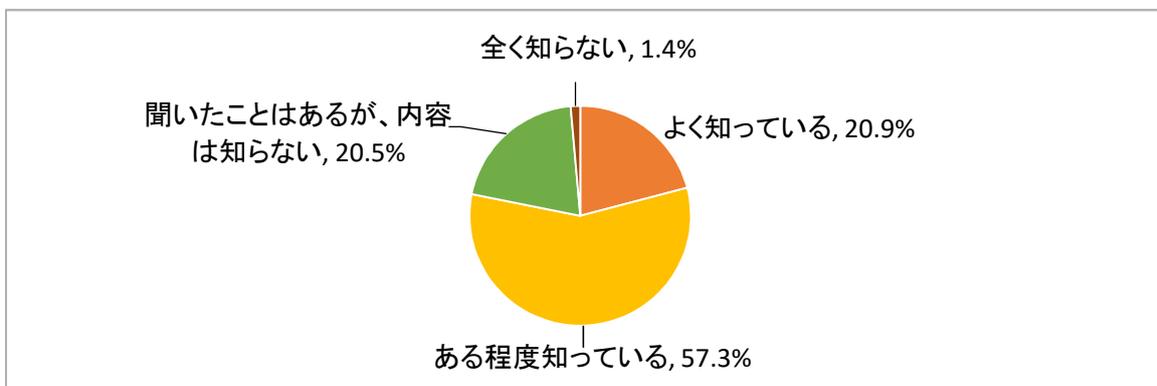
### アンケートの趣旨

近年の頻発する大雨や猛暑、桜の開花の早まりなど、私たちの身の周りでも気候変動の影響が顕著になってきています。県では、こうした気候変動による影響や被害を回避・軽減するため、さまざまな分野の情報収集・整理に努めるとともに、県民の皆様への情報発信に取り組んでいます。

今回、皆様の身の周りにおける気候変動の影響や「適応策」に関する意識・考え方などを把握し、地域の実情に応じた気候変動適応に関する施策を展開するため、アンケート調査を実施しますので、ご協力をお願いいたします。

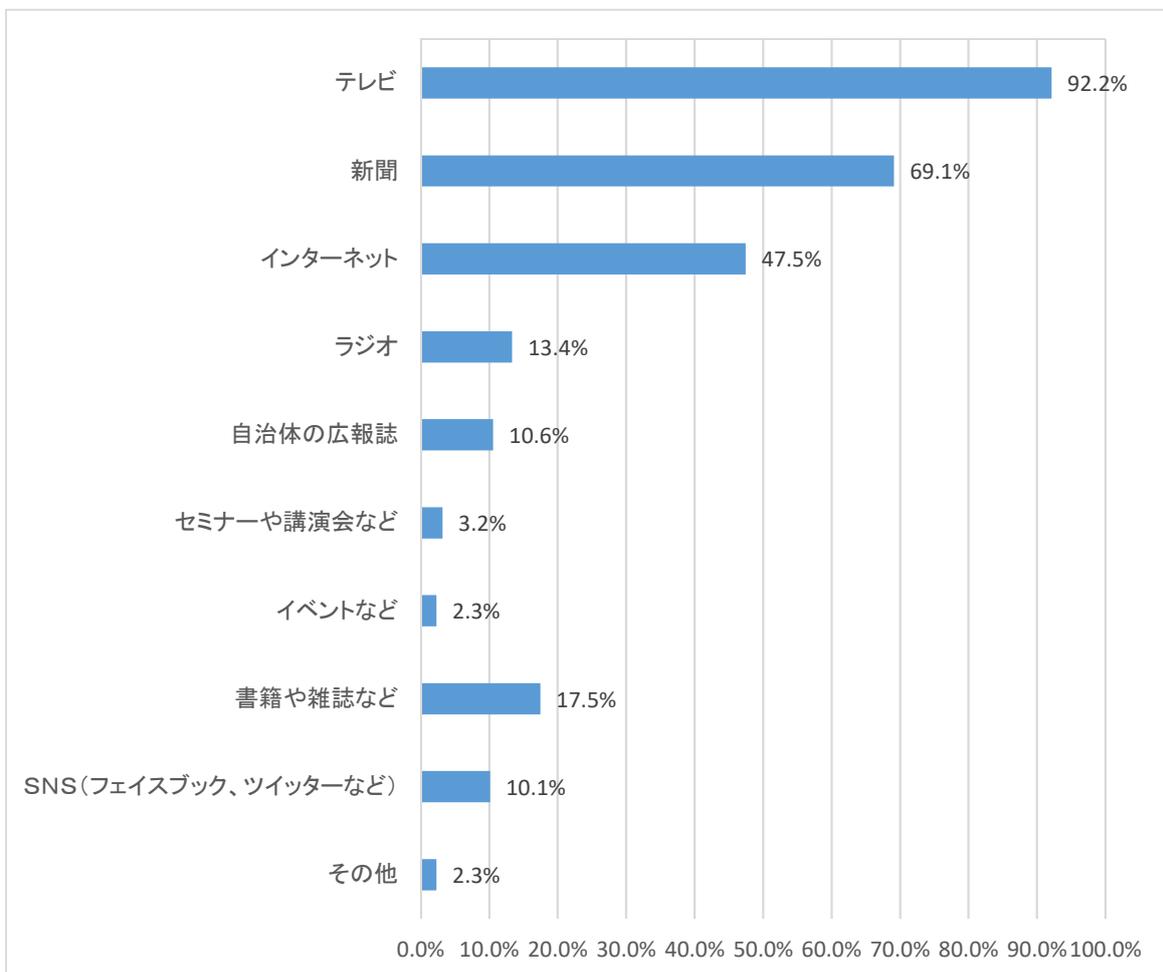
〔問1〕 気候変動とは、数十年またはそれより長い期間持続する気候状態の変化を指しており、農産物の品質低下や動植物の分布の変化、大雨などによる水害のリスクの増加、熱中症搬送者の増加など私たちの暮らしにさまざまな影響を与えています。あなたは、「気候変動」という言葉をどの程度知っていますか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
よく知っている	46	20.9%
ある程度知っている	126	57.3%
聞いたことはあるが、内容は知らない	45	20.5%
全く知らない	3	1.4%
計	220	100.0%



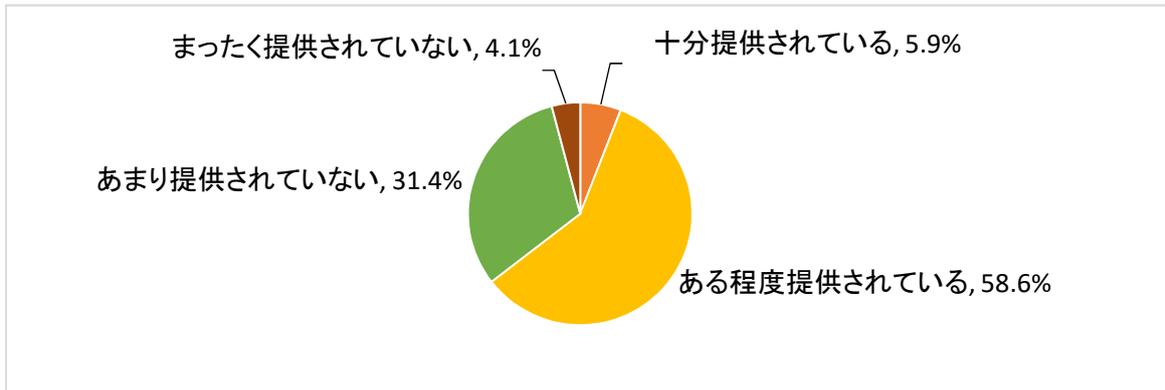
〔問2〕 問1で「よく知っている」、「ある程度知っている」、「聞いたことはあるが、内容は知らない」と答えた方にお伺いします。気候変動について何で知りましたか。次の中から3つまで選んでください。

選択肢	回答者 217	
	回答者数	構成比
テレビ	200	92.2%
新聞	150	69.1%
インターネット	103	47.5%
ラジオ	29	13.4%
自治体の広報誌	23	10.6%
セミナーや講演会など	7	3.2%
イベントなど	5	2.3%
書籍や雑誌など	38	17.5%
SNS(フェイスブック、ツイッターなど)	22	10.1%
その他	5	2.3%



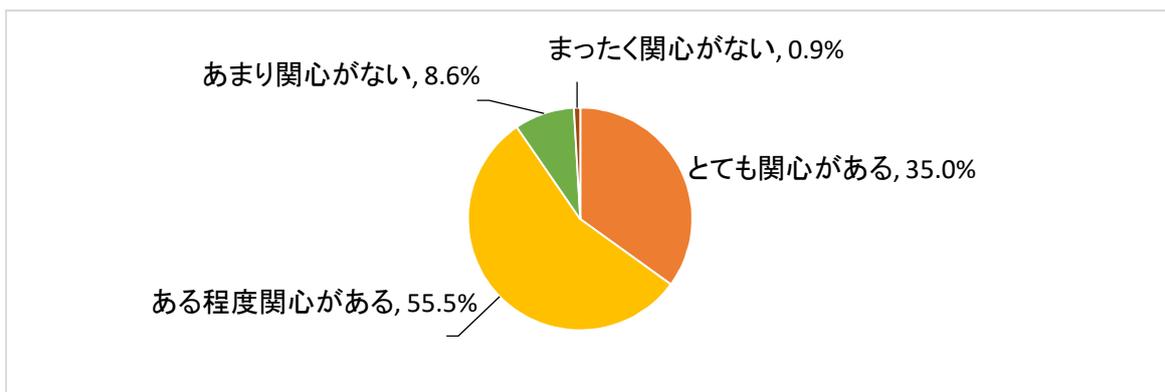
〔問3〕 気候変動に関する情報について、あなたは、十分に提供されていると思いますか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
十分提供されている	13	5.9%
ある程度提供されている	129	58.6%
あまり提供されていない	69	31.4%
まったく提供されていない	9	4.1%
計	220	100.0%



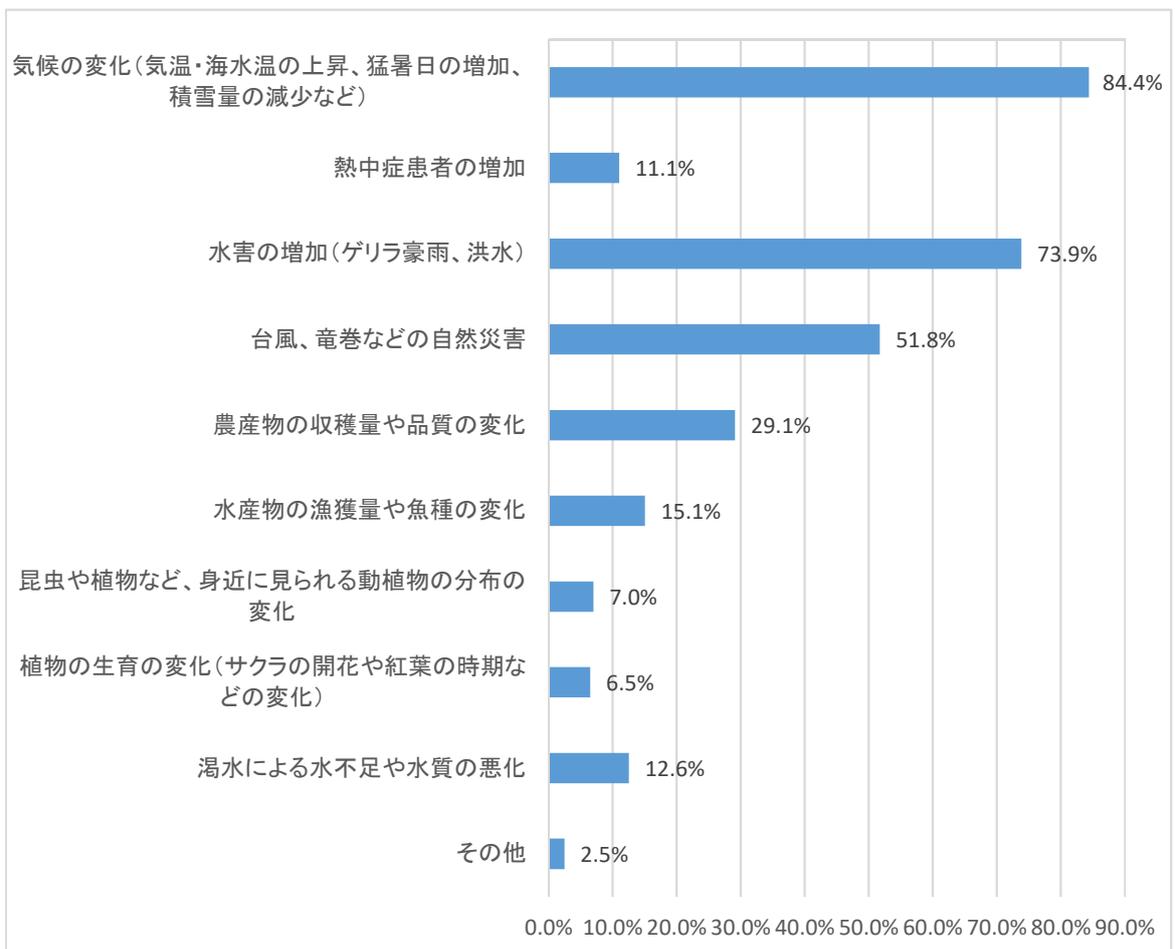
〔問4〕 気候変動の影響について、あなたはどの程度関心がありますか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
とても関心がある	77	35.0%
ある程度関心がある	122	55.5%
あまり関心がない	19	8.6%
まったく関心がない	2	0.9%
計	220	100.0%



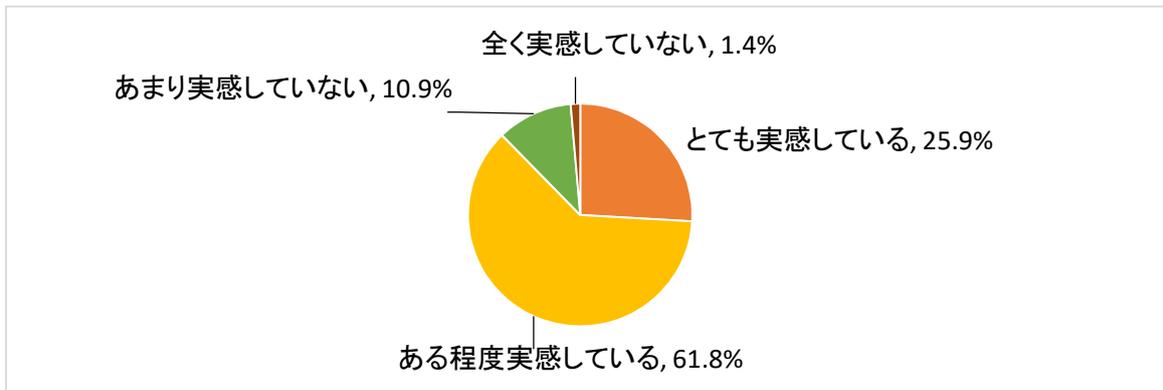
〔問5〕 問4で「とても関心がある」、「ある程度関心がある」と答えた方にお伺いします。あなたが、気候変動の影響について関心がある事象は何ですか。次の中から3つまで選んでください。

選択肢	回答者 199	
	回答者数	構成比
気候の変化(気温・海水温の上昇、猛暑日の増加、積雪量の減少など)	168	84.4%
熱中症患者の増加	22	11.1%
水害の増加(ゲリラ豪雨、洪水)	147	73.9%
台風、竜巻などの自然災害	103	51.8%
農産物の収穫量や品質の変化	58	29.1%
水産物の漁獲量や魚種の変化	30	15.1%
昆虫や植物など、身近に見られる動植物の分布の変化	14	7.0%
植物の生育の変化(サクラの開花や紅葉の時期などの変化)	13	6.5%
渇水による水不足や水質の悪化	25	12.6%
その他	5	2.5%



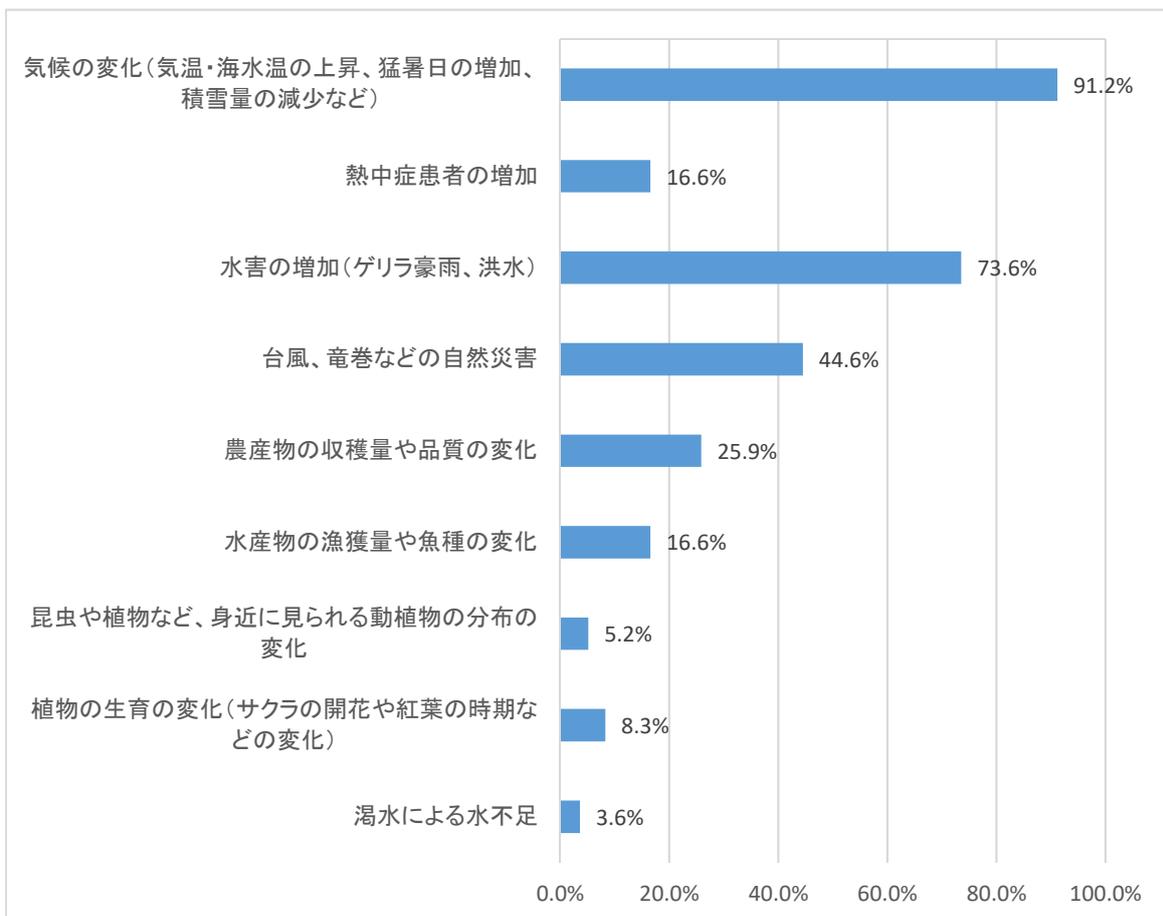
〔問6〕 あなたは、日常生活の中で、気候変動の影響を実感することがありますか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
とても実感している	57	25.9%
ある程度実感している	136	61.8%
あまり実感していない	24	10.9%
全く実感していない	3	1.4%
計	220	100.0%



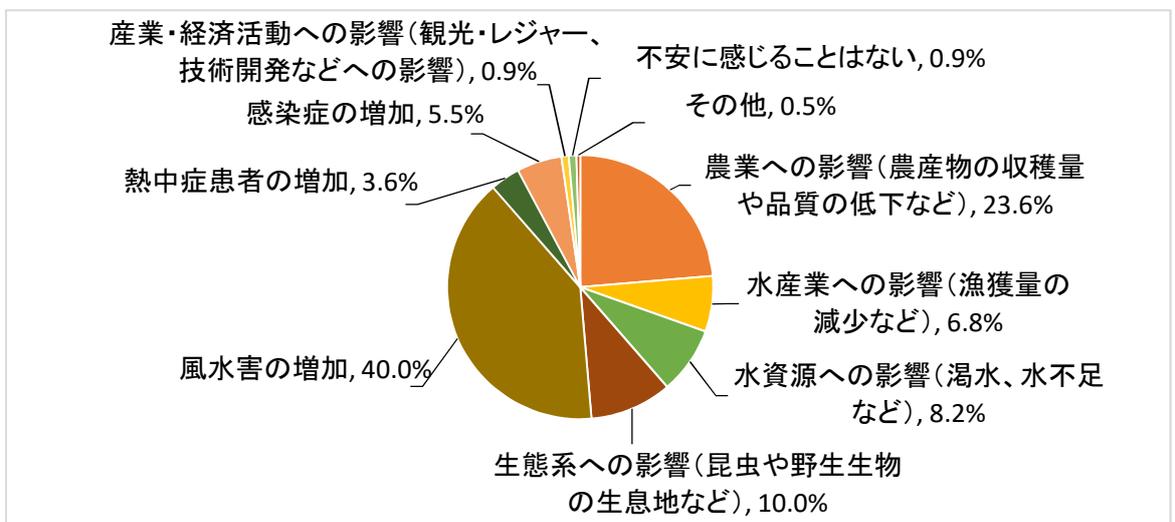
〔問7〕 問6で「とても実感している」、「ある程度実感している」と答えた方にお伺いします。どのような事象から気候変動の影響を実感しましたか。（あなたが体験したことだけでなく、見聞きしたものを含みます。）次の中から3つまで選んでください。

		回答者	193
選択肢	回答者数	構成比	
気候の変化(気温・海水温の上昇、猛暑日の増加、積雪量の減少など)	176	91.2%	
熱中症患者の増加	32	16.6%	
水害の増加(ゲリラ豪雨、洪水)	142	73.6%	
台風、竜巻などの自然災害	86	44.6%	
農産物の収穫量や品質の変化	50	25.9%	
水産物の漁獲量や魚種の変化	32	16.6%	
昆虫や植物など、身近に見られる動植物の分布の変化	10	5.2%	
植物の生育の変化(サクラの開花や紅葉の時期などの変化)	16	8.3%	
渇水による水不足	7	3.6%	



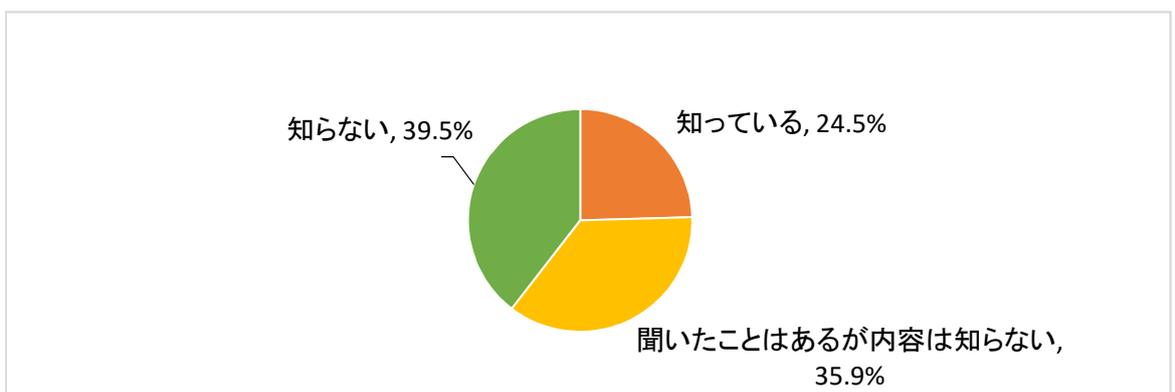
〔問8〕 気候変動は、将来にわたり自然や人間生活にさまざまな影響を与えることが予測されています。あなたは、どのような影響に最も不安を感じますか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
農業への影響(農産物の収穫量や品質の低下など)	52	23.6%
水産業への影響(漁獲量の減少など)	15	6.8%
水資源への影響(渇水、水不足など)	18	8.2%
生態系への影響(昆虫や野生生物の生息地など)	22	10.0%
風水害の増加	88	40.0%
熱中症患者の増加	8	3.6%
感染症の増加	12	5.5%
産業・経済活動への影響(観光・レジャー、技術開発などへの影響)	2	0.9%
不安に感じることはない	2	0.9%
その他	1	0.5%
計	220	100.0%



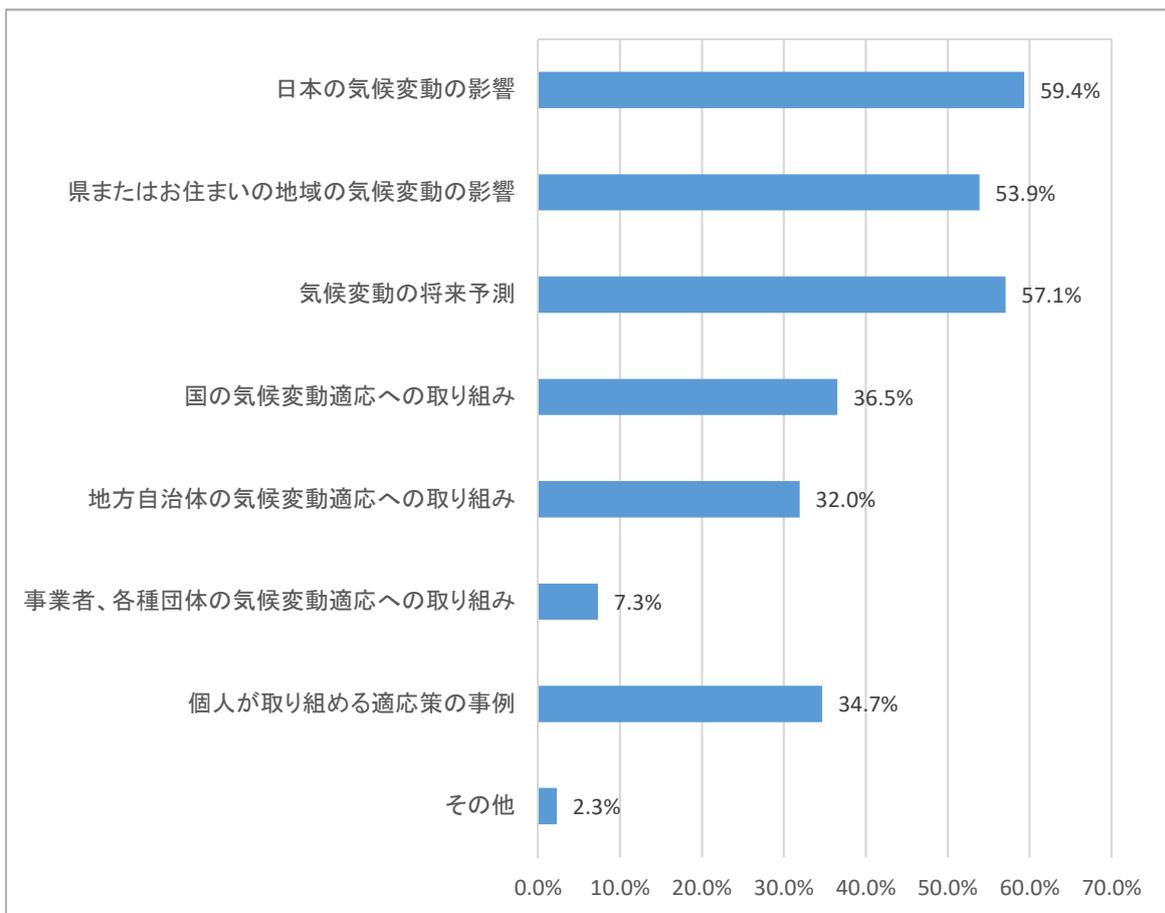
〔問9〕 気候変動は私たちの生活にさまざまな影響を与えていますが、その影響に対処し、被害を軽減することを「適応」と言います。あなたは、「適応」という言葉を知っていますか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
知っている	54	24.5%
聞いたことはあるが内容は知らない	79	35.9%
知らない	87	39.5%
計	220	100.0%



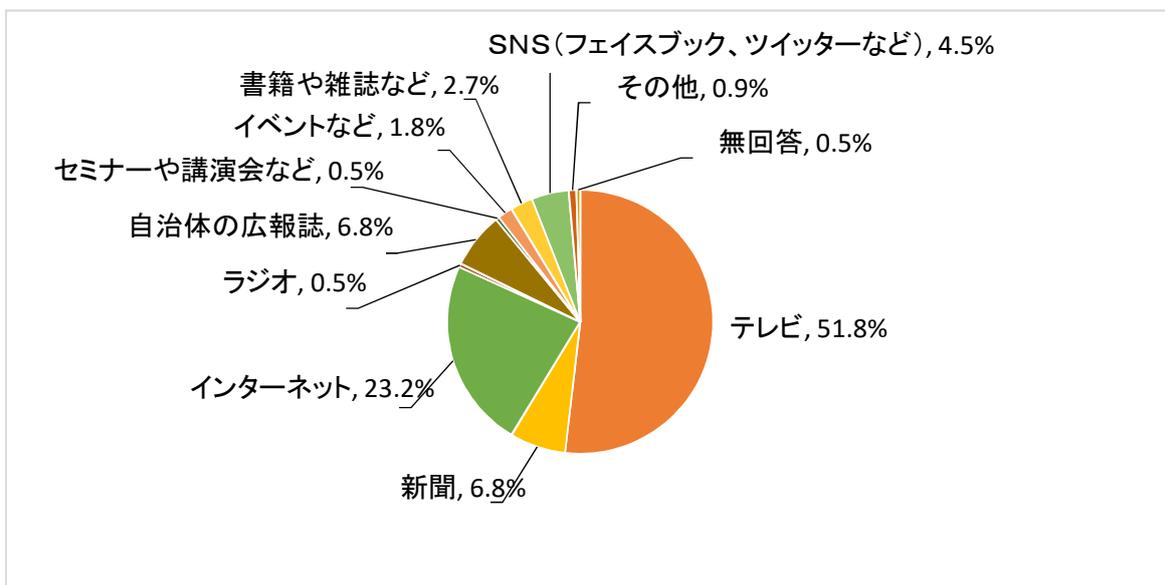
〔問10〕 あなたが、気候変動について知りたい情報は何か。次の中から3つまで選んでください。

選択肢	回答者 219	
	回答者数	構成比
日本の気候変動の影響	130	59.4%
県またはお住まいの地域の気候変動の影響	118	53.9%
気候変動の将来予測	125	57.1%
国の気候変動適応への取り組み	80	36.5%
地方自治体の気候変動適応への取り組み	70	32.0%
事業者、各種団体の気候変動適応への取り組み	16	7.3%
個人が取り組める適応策の事例	76	34.7%
その他	5	2.3%



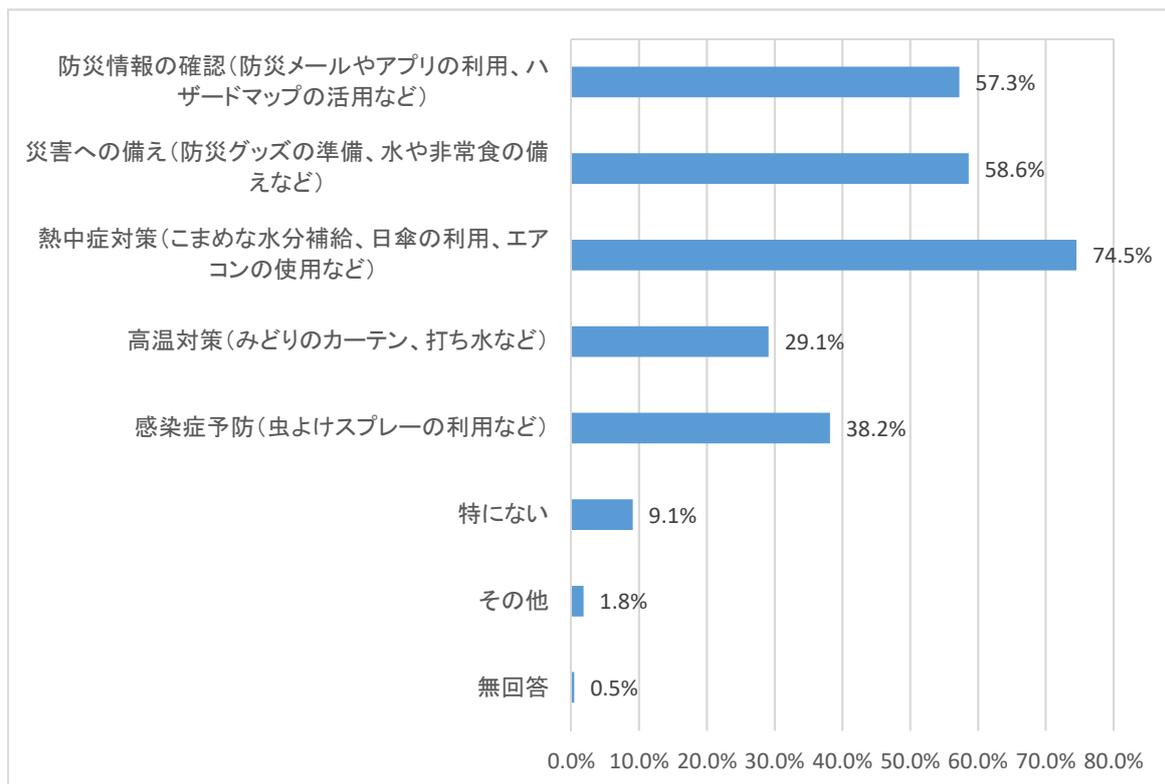
〔問11〕 気候変動適応に関する知識や情報を入手するために、どのような手段が最も効果的だと思いますか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
テレビ	114	51.8%
新聞	15	6.8%
インターネット	51	23.2%
ラジオ	1	0.5%
自治体の広報誌	15	6.8%
セミナーや講演会など	1	0.5%
イベントなど	4	1.8%
書籍や雑誌など	6	2.7%
SNS(フェイスブック、ツイッターなど)	10	4.5%
その他	2	0.9%
無回答	1	0.5%
計	220	100.0%



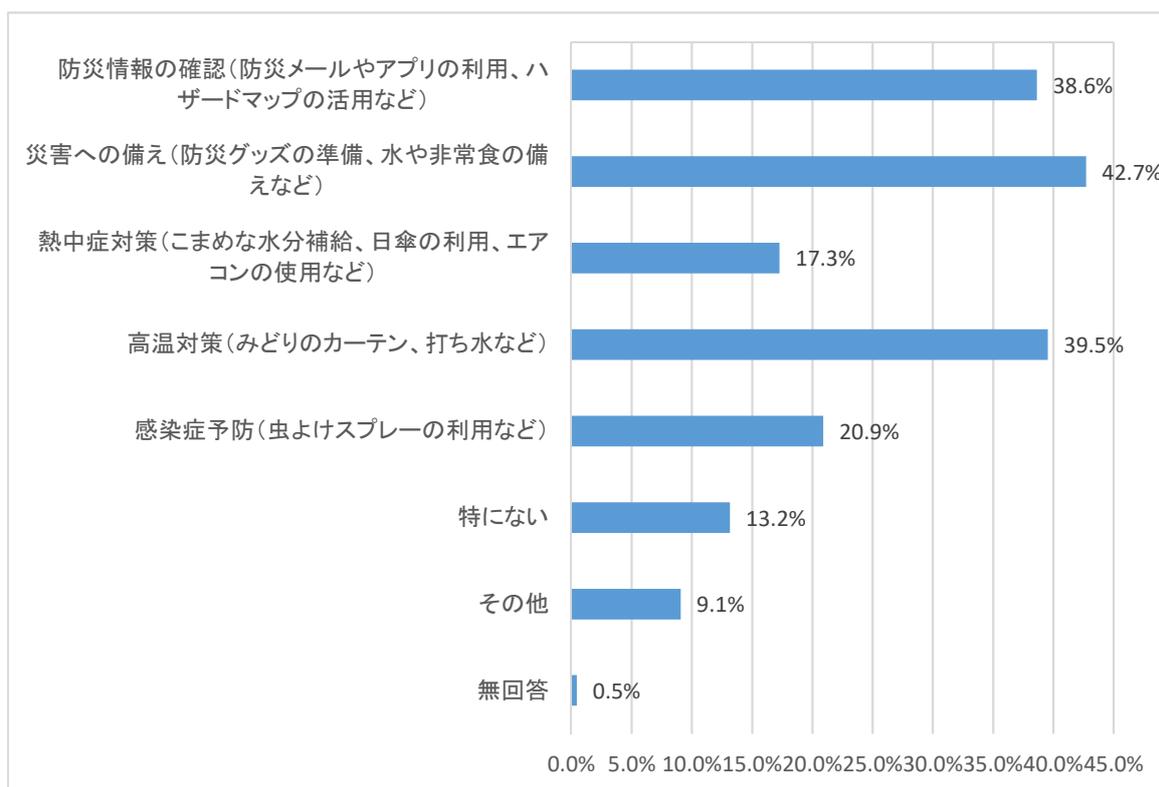
〔問12〕 あなたが現在実践している気候変動適応への取り組みは何ですか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

選択肢	回答者数 220	
	回答者数	構成比
防災情報の確認(防災メールやアプリの利用、ハザードマップの活用など)	126	57.3%
災害への備え(防災グッズの準備、水や非常食の備えなど)	129	58.6%
熱中症対策(こまめな水分補給、日傘の利用、エアコンの使用など)	164	74.5%
高温対策(みどりのカーテン、打ち水など)	64	29.1%
感染症予防(虫よけスプレーの利用など)	84	38.2%
特にない	20	9.1%
その他	4	1.8%
無回答	1	0.5%



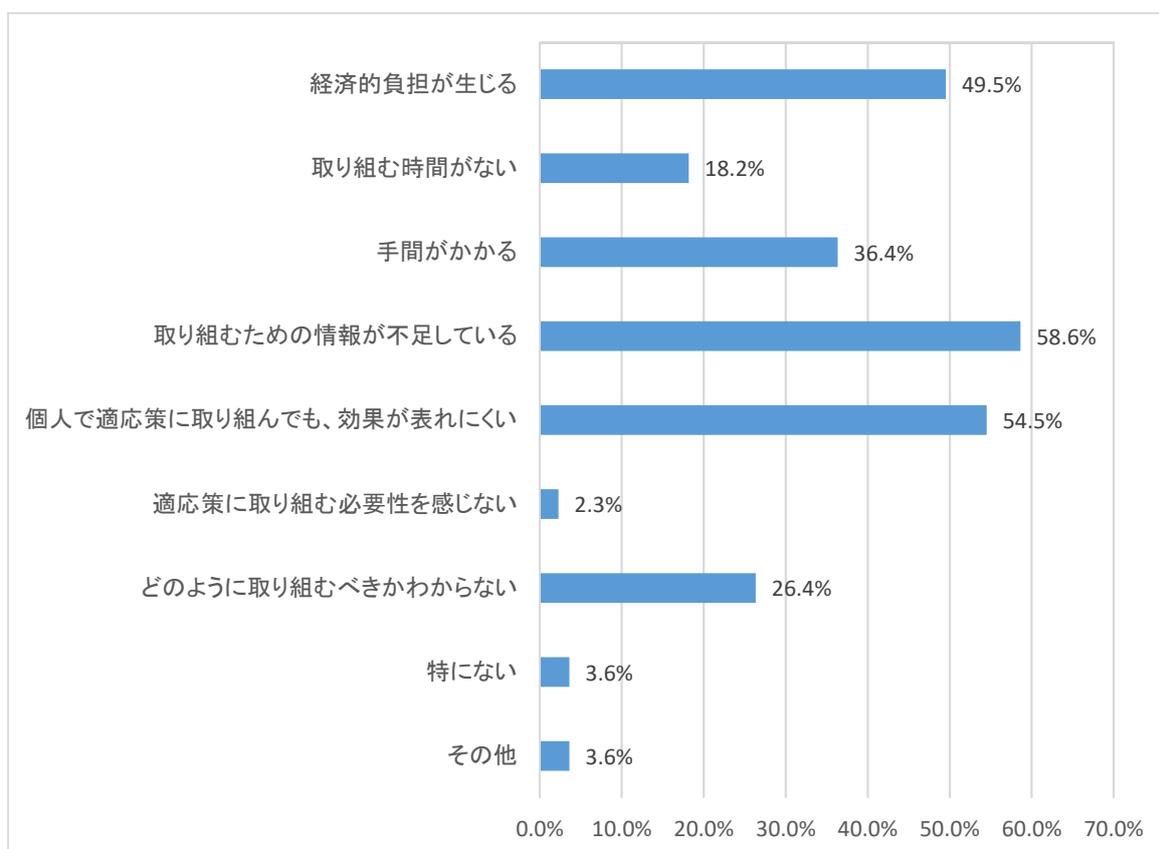
〔問13〕 あなたが、現在、取り組んでいないことで、今後、新たに実践したいと思う気候変動適応への取り組みは何ですか。次の中から3つまで選んでください。

選択肢	回答者数 220	
	回答者数	構成比
防災情報の確認(防災メールやアプリの利用、ハザードマップの活用など)	85	38.6%
災害への備え(防災グッズの準備、水や非常食の備えなど)	94	42.7%
熱中症対策(こまめな水分補給、日傘の利用、エアコンの使用など)	38	17.3%
高温対策(みどりのカーテン、打ち水など)	87	39.5%
感染症予防(虫よけスプレーの利用など)	46	20.9%
特にない	29	13.2%
その他	20	9.1%
無回答	1	0.5%



〔問14〕 あなたが気候変動適応を実践するに当たり、どのような課題があると思いますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

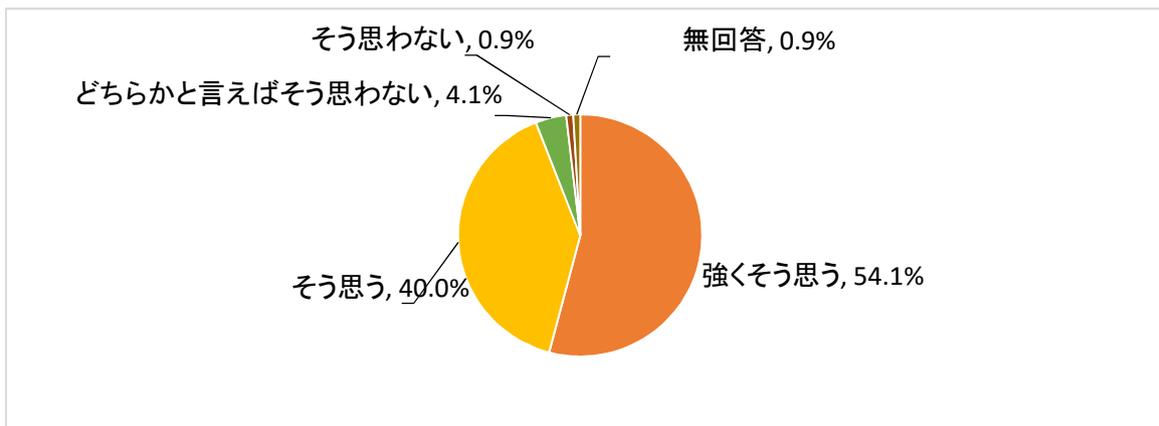
選択肢	回答者数	
	回答者数	構成比
経済的負担が生じる	109	49.5%
取り組む時間がない	40	18.2%
手間がかかる	80	36.4%
取り組むための情報が不足している	129	58.6%
個人で適応策に取り組んでも、効果が表れにくい	120	54.5%
適応策に取り組む必要性を感じない	5	2.3%
どのように取り組むべきかわからない	58	26.4%
特にない	8	3.6%
その他	8	3.6%



〔問15〕 気候変動の影響に対処するため、どの主体が適応策に取り組むべきだと思いますか。（1）から（3）のそれぞれの主体について1つずつ選んでください。

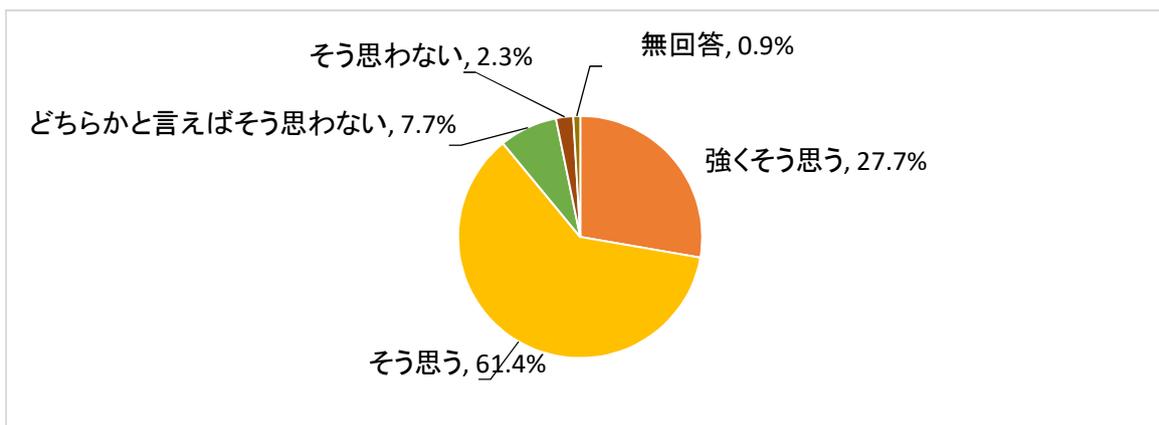
**(1) 行政が取り組むべきである**

選択肢	回答者数	構成比
強くそう思う	119	54.1%
そう思う	88	40.0%
どちらかと言えばそう思わない	9	4.1%
そう思わない	2	0.9%
無回答	2	0.9%
計	220	100.0%



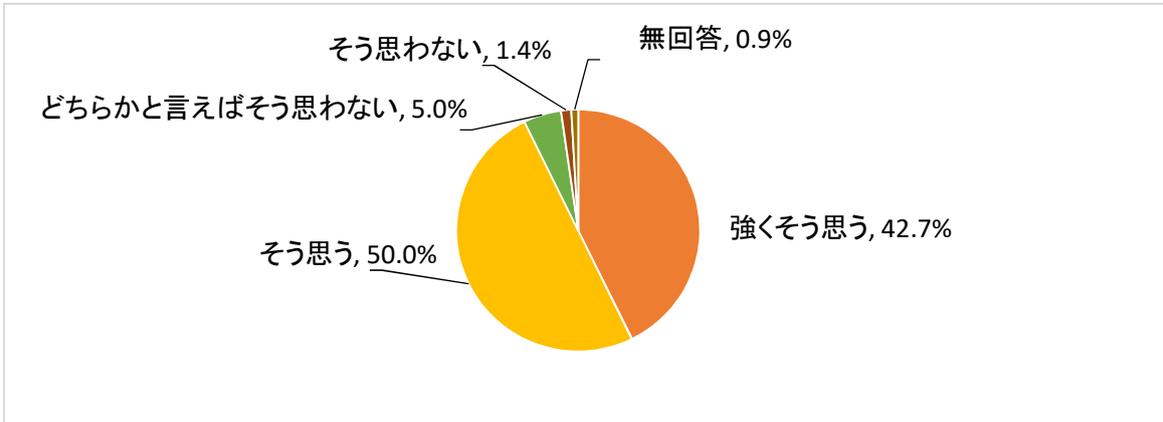
**(2) 個人が取り組むべきである**

選択肢	回答者数	構成比
強くそう思う	61	27.7%
そう思う	135	61.4%
どちらかと言えばそう思わない	17	7.7%
そう思わない	5	2.3%
無回答	2	0.9%
計	220	100.0%



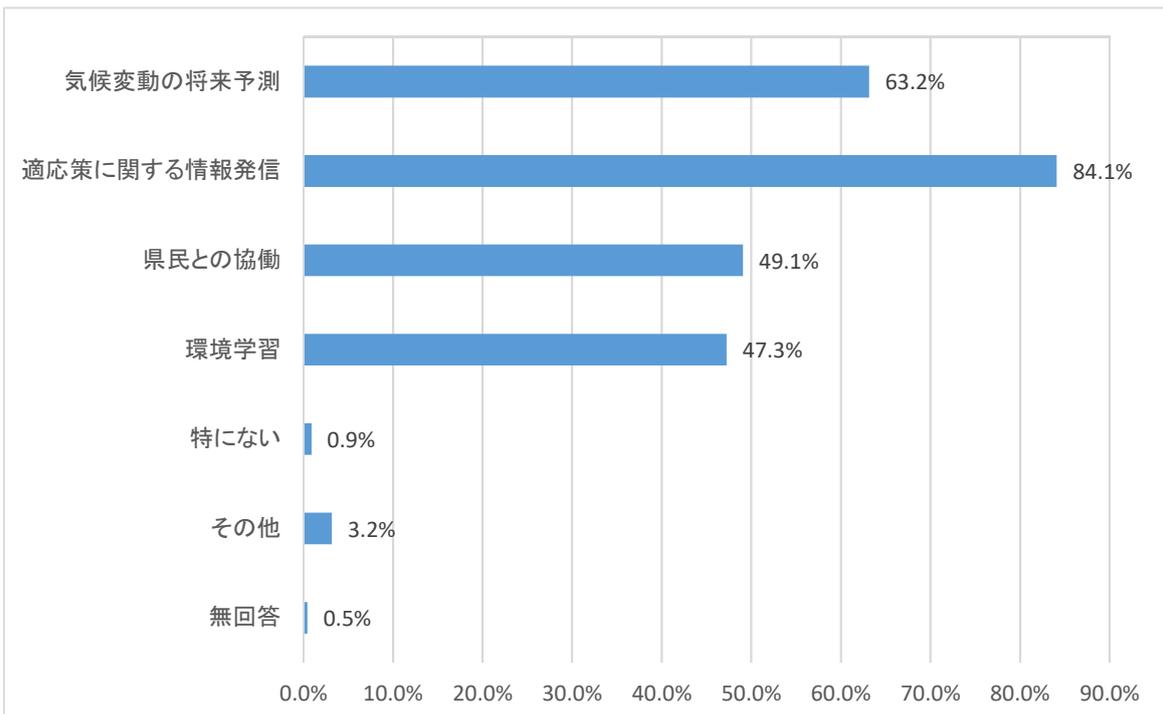
**(3) 事業者、各種団体が取り組むべきである**

選択肢	回答者数	構成比
強くそう思う	94	42.7%
そう思う	110	50.0%
どちらかと言えばそう思わない	11	5.0%
そう思わない	3	1.4%
無回答	2	0.9%
計	220	100.0%



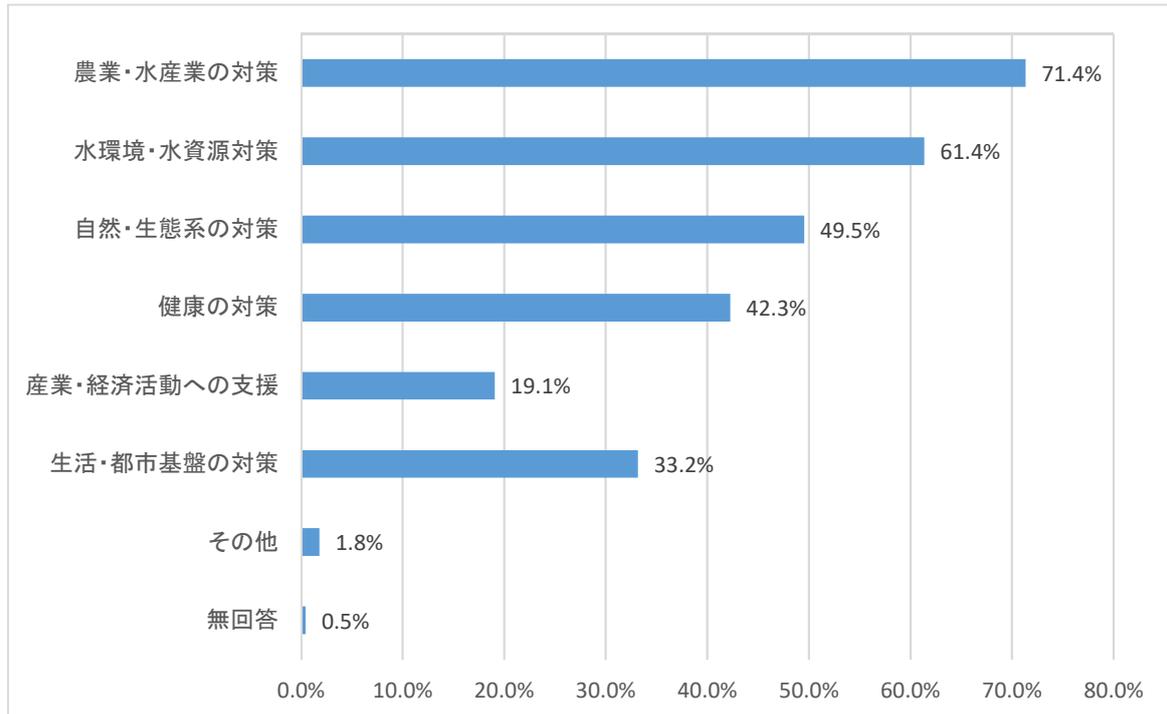
〔問16〕 今後、気候変動に関して、県にどのような取り組みを期待しますか。次の中から3つまで選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
気候変動の将来予測	139	63.2%
適応策に関する情報発信	185	84.1%
県民との協働	108	49.1%
環境学習	104	47.3%
特にない	2	0.9%
その他	7	3.2%
無回答	1	0.5%



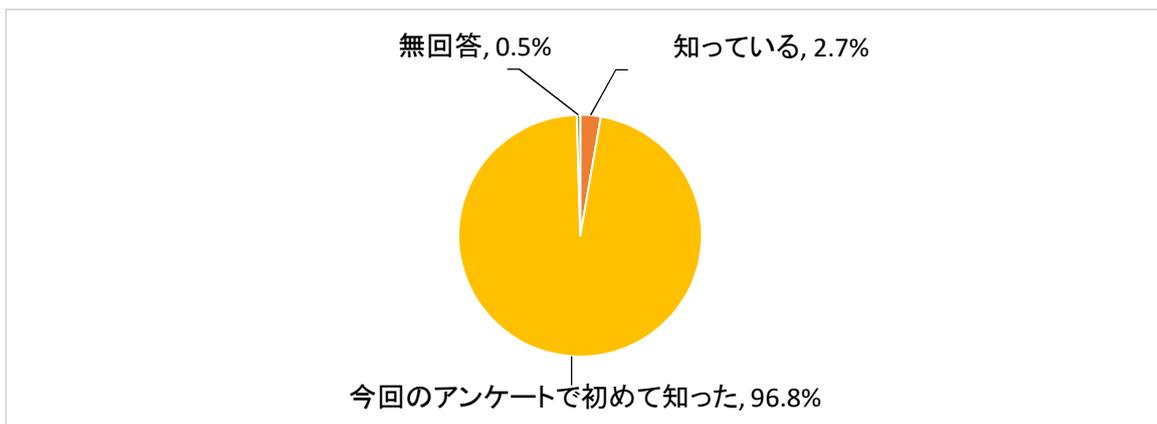
〔問17〕 「適応策」として、県が優先的に進めていくべき対策はどの分野だと思いますか。次の中から3つまで選んでください。

選択肢	回答者数 220	
	回答者数	構成比
農業・水産業の対策	157	71.4%
水環境・水資源対策	135	61.4%
自然・生態系の対策	109	49.5%
健康の対策	93	42.3%
産業・経済活動への支援	42	19.1%
生活・都市基盤の対策	73	33.2%
その他	4	1.8%
無回答	1	0.5%



〔問18〕 県では、地域の気候変動影響及び気候変動に関する情報の収集、整理及び提供などを行う拠点として、令和元年10月に「香川県気候変動適応センター」を設置しました。あなたは、「香川県気候変動適応センター」を知っていますか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
知っている	6	2.7%
今回のアンケートで初めて知った	213	96.8%
無回答	1	0.5%
計	220	100.0%



※ 表中の構成比は、四捨五入の関係で、合計が100%にならない場合があります。